

「あすなろ」便り

NO54

2008. 11. 18

発行 あすなろ

電話 046- 254- 2005



不登校対策ファミリーサポート事業 第2回「親の居場所づくり」

10月20日(月)2回目の「親の居場所づくり」の講座がサニープレイス3F講習室において行われました。この日は14名の親御さん達が参加して、CLCAの和田先生の助言を交えながら、時には涙ぐみながら、時には冷静に現状を語って下さいました。和田先生のお話では、「不登校は社会現象であり、学校に行っている子と行っていない子とは心情的には変わりはないという事です。その現象として、人間の孤立化が社会の趨勢になっており、自立支援がしにくい状況になっている。そして、若者達のエネルギーがなくなってきており、生活環境がバーチャル(仮想現実)で家庭がバラバラになっている。こんな状況の場合、学校だけではない居場所が必要であり、そこで、成功体験を積み社会への不信感・警戒心を解いていく事が大事である。」

教育の基本は、キ・ド・マであり、すなわち **キは機会・ドは度合い・マは間合い**であるという事でした。

そばが実り収穫です

一面に真っ白い花を付けていた信州大そばが黒々と実になりました。

天候の合間をぬって緊急連絡。刈り取り・脱穀とボランティア農作業の開始です。刈り採ってすぐに乾燥せずに足踏み式脱穀機で脱穀ですので、生の茎や緑の葉と一緒に出てきてしまいます。「ガーコン ガーコン」という景気のいい音が出てきません。乾燥してからだとい音が出るのでしょうか……。日程に余裕なし。

人海戦術で、葉や茎を取り除くので根気のいる作業ですが、話に花が咲き結構楽しんで頑張っています。

秋の見事な青空のもと、収穫したそばの実を畑一杯広げて乾燥させました。

これでどれくらいの収量があるのかが楽しみです。また、みんなで手打ちそばを作って食べるのを楽しみにしながら午前中で作業を終了しました。作業後、みんなで食べた昼食のおにぎりの味は最高でした。

多分、腰や足の痛みが出て来ることでしょう。



今年もバザーに参加！

今年も10月19日相模が丘小ふれあいスポーツランド・10月25日、北文祭りのバザーに参加しました。何時もの様に寄付して頂いた品・スタッフ手作りの草履やペットボトル入れの袋・そして可愛い多肉植物のポットなどを買っていただきました。特に多肉植物のポットを小学生の男の子たちが育てたいとあれこれ選んで買って行くのを見てほのぼのとした気持ちにさせられました。

沢山のご協力有難う御座いました。「あすなろ」の活動に使わせていただきます。

